

No.148  
**県議会**  
**とちぎ**

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20  
 TEL 028-623-3772  
 FAX 028-623-3755  
 E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp  
 HPアドレス <https://www.pref.tochigi.lg.jp/kengikai/>

## 第390回通常会議(令和4年11月30日~12月19日)

### 栃木県一般会計補正予算、栃木県教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定等を可決

第390回通常会議では、知事から栃木県一般会計補正予算など24件の議案及び1件の報告の提出があり、審議に当たり質疑・質問や委員会審査が行われました。  
 議員からは、栃木県議会の保有する個人情報の保護に関する条例の制定など4件の議案が提出され、全て原案のとおり可決されました。  
 請願・陳情は、2件が不採択、3件が継続審査となりました。  
 補正予算においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて落ち込んだ県内の観光需要の回復を図るとともに、

更なる感染拡大に備えるための検査体制の確保や診療体制の強化のほか、エネルギー価格高騰による家計等の負担軽減や農林業の競争力強化、子どもの安全・安心対策など、当面する緊要な課題に適切に対処するための事業が盛り込まれました。  
 また、第389回通常会議から継続審査となっていた令和3年度栃木県歳入歳出決算など8件が認定され、令和3年度栃木県電気事業会計未処分利益剰余金の処分など3議案が原案のとおり可決されました。

- #### 可決された主な議案
- 令和4年度栃木県一般会計補正予算(第7号、第8号及び第9号)
  - 栃木県教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定について
  - 栃木県立みかも自然の家設置及び管理条例の制定について
  - 職員の給与に関する条例等の一部改正について
  - 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
  - 職員の退職手当に関する条例の一部改正について
  - 栃木県部設置条例等の一部改正について
  - 栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
  - 栃木県個人情報保護条例の廃止等について
  - 議員派遣について
  - 栃木県議会の保有する個人情報の保護に関する条例の制定について

- #### 可決された意見書
- 社会全体でケアラーを支援する仕組みの構築を求める意見書
  - 食料安全保障の強化を求める意見書



▲1月15日に県議会議事堂において開催された「いちご王国・栃木の日」5周年記念イベントの様子

## とちまるくんのなるほど! 県議会 ~常任委員会における特定テーマの調査について~



常任委員会では政策立案機能を強化するため、必要に応じて「特定テーマ」を設定し、現地調査などの調査研究活動を行って、テーマの実現に向けて必要な取組を執行機関(県)に提言しており、その後の取組状況等についても調査を実施しています。  
 今回は、令和3年度の県政経営委員会の特定テーマ「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の成功に向けて」を例に、一連の流れを紹介します。



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会が、県民のふるさと栃木への愛着や誇りを育み、本県に集う多くの方々の記憶に刻まれる大会となるよう、令和3年4月に特定テーマに決定し、県からの説明聴取や現地調査等を実施しました。  
 9月には報告書を取りまとめ、取り組むべき施策等を県に提言しました。



令和4年9月から提言に関する県の取組状況等の調査を実施し、提言内容が概ね適切に実施されていることを確認しました。  
 12月には調査結果を議長に報告しました。



### 主な提言事項 ※特定テーマ調査報告書(抜粋)

**【提言1】**  
**環境配慮の取組による本県の魅力・実力の発信**

- (1) 「メイド・イン・とちぎ」による環境に配慮した両大会の実現
  - ・県内企業が製造に関わる環境配慮型の製品・サービスの活用 など
- (2) 環境配慮の取組に係る情報発信と県民の行動変容
  - ・県民が環境配慮の取組に参加できる仕掛けの検討 など
- (3) 市町が行う環境配慮の取組との連携・支援
  - ・市町が独自に行う環境配慮の取組への支援の強化 など

**【提言2】**  
**日本一のおもてなしの実現**

- (1) 開催に向けた県民のおもてなし機運の醸成
  - ・学校や地域と協働した各種取組の強化、運営ボランティア等のおもてなし力の向上 など
- (2) とちぎらしさを十分に発揮したおもてなし
  - ・来県者に対する本県の多彩な地域資源の効果的な発信 など

今回の報告書を含むこれまでの調査報告書はこちらからご覧いただけます。

### 国体・障害者スポーツ大会局の主な取組

**【提言1について】**

- (1) 県内企業の再生PET素材などの環境配慮素材を活用した製品の採用や炬火燃料の一部等に再生可能エネルギーを活用 など
  - 使用済みペットボトルをもとに生産された再生PET素材を  
使用した選手団ユニフォーム
- (2) 県民から不要な衣類を回収・リサイクルし、応援用ハンドタオルを制作する「県民参加プロジェクト」の実施 など
  - 制作したリサイクルハンドタオル
- (3) 市町に対する本県独自の環境配慮の交付金制度の創設による環境配慮型の製品・サービスの活用に係る経費の支援 など

**【提言2について】**

- (1) 児童生徒による手作り応援のぼり旗の制作・設置、学校や地域と協働した花いっぱい運動等の実施及びおもてなしのプロである現役キャビンアテンダントによるおもてなし研修会の開催 など
  - 花いっぱい運動の様子
- (2) 県や市町の競技会場等での特産品の提供や販売など、各地域の特色を生かした魅力発信の実施 など
  - 県総合運動公園に設置したおもてなしと魅力発信の拠点  
「いちご一会広場」の様子



# 第390回通常会議 本会議の主な質問項目及び内容



代表質問 (12/2)

つぶら あきひと  
**螺良 昭人**  
(とちぎ自民党)  
[宇都宮市・上三川町]



## ○「文化と知」の拠点となる 県有施設の整備

**問** 県は、老朽化が進む県立美術館と県立図書館について、県体育館跡地を移転先の候補地として検討しているとのことであるが、「文化と知」の拠点となる県有施設の整備に今後どのように取り組んでいくのか。

**答**【知事】県立美術館や図書館は、設備の老朽化等により、建替えが待ったなしの状況にあり、本県の文化振興の中核となる「文化と知」の創造拠点として整備したいと考えている。来年度から、「『文化と知』の創造拠点整備構想(仮称)」の策定に着手し、幅広く意見を伺いながら、丁寧に検討を進め、国内外の人々を惹きつける文化あ

ふれるとちぎの実現に向け、全力で取り組む。

## ○特別支援学校の寄宿舎

**問** 県教育委員会は、那須特別支援学校及び栃木特別支援学校の寄宿舎を令和5年3月に閉舎する考えを示したが、保護者等の理解が得られていない状況が続いており、両校での教育の在り方について、保護者等に説明を行い、不安の払拭を図る必要があると考えますが、どのように対応していくのか。

**答**【教育長】両校寄宿舎の閉舎は、県議会の文教警察委員会においてもスケジュールの再検討などを求められたことを踏まえ延期することとし、特別支援学校に係る様々な意見や社会的な状況等を踏まえ、寄宿舎の在り方を含め、特別支援教育の充実に向けた検討を進める。

**このほか** 国体・全国障害者スポーツ大会のレガシーの継承、令和5年度当初予算編成と国の経済対策への対応など



一般質問 (12/2)

こいけ あつし  
**小池 篤史**  
(民主市民)  
[宇都宮市・上三川町]



## ○特別支援学校における 教育の在り方

**問** 寄宿舎の果たす教育的意義をどのように考えているのか。また、保護者や教員、地域住民等の関係者を交えて協議会を設置し、改めて寄宿舎や特別支援学校の在り方について議論する必要があると思うがどうか。

**答**【教育長】県議会文教警察委員会における議論などを踏まえ検討した結果、令和5年3月の寄宿舎閉舎の時期については、延期することとする。学校と家庭との連携により、入舎した児童生徒の成長が見られた例も把握しているが、多くの児童生徒が利用できる環境を作ることは困難であり、これまで学校が行ってきた自立と社会参加

に向けた教育の更なる充実を図っていきたくと考えている。今後、寄宿舎をはじめとする特別支援学校の在り方について、議論の手法を含め、検討を進めていく。

## ○有機農業の推進

**問** 県は、今年10月に、「とちぎグリーン農業推進協議会」を立ち上げており、今後、策定する新方針には2027年の目標値を盛り込むと聞いているが、国の掲げた数値目標を踏まえ、どのように有機農業を推進していくのか。

**答**【農政部長】有機農業推進アドバイザーの派遣などによる技術指導に加え、今後は、スマート農業の導入により省力化を推進するとともに、オーダーメイド型の就農支援を行っていく。また、農地の団地化や人材の育成、学校給食での活用やスーパーへの販売ブース設置による販路開拓等に取り組むモデル産地づくりを進めていく。

**このほか** 障がい者施策の充実、「情報」教員の確保など



一般質問 (12/2)

のざわ かずいち  
**野澤 和一**  
(公明党)  
[宇都宮市・上三川町]



## ○カーボンニュートラルに向けた県民の行動変容

**問** 県民が日常生活の中で二酸化炭素の排出削減を意識するようになれば、省エネ家電の購入など、行動変容が進み、一定の効果が期待できる。このため、知事には強いリーダーシップを発揮しながら取組を進めてもらいたいと思うが、どのように県民の行動変容を促していくのか。

**答**【知事】ガイドブックや子ども向けの学習教材等を作成したほか、新たに省エネ家電購入への支援制度を開始した。また、国の脱炭素化に向けた新たな国民運動に参画するとともに、機会をとらえた普及啓発活動を展開するなど、「COOL CHOICEとちぎ県民運動」を積極的に推進し、私

自らが先頭に立って、県民の行動変容を促していく。

## ○公立夜間中学の設置

**問** 公立夜間中学への関心の高さや強いニーズ等を踏まえ、教育効果を最大限に引き出すプログラムをまとめるとともに、運営方針や推進拠点を明確に打ち出し、とちぎ発の全国的モデルとなる公立夜間中学を設置すべきと考えがどうか。

**答**【教育長】公立夜間中学を設置する上での課題の把握に努めてきたところであり、現在は、多様な生徒に対応するための教職員の配置や具体的なニーズ等の把握方法等に加え、設置主体や設置形態についても検討を進めている。引き続き、公立夜間中学を含め、年齢や国籍にかかわらず学び機会の在り方について検討を深めていく。

**このほか** 森林資源を活用した新たなサプライチェーンの構築、脱炭素社会における活躍人口を創出するための生活習慣病への対応など



一般質問 (12/6)

しらい としたか  
**白石 資隆**  
(とちぎ自民党)  
[小山市・野木町]



## ○新型コロナウイルス感染症 対策の総括

**問** 県は新型コロナウイルス感染症対策に莫大な予算を計上してきたが、自粛等による悪影響が非常に大きい。これまでの知見や感染対策により生じた影響を分析・総括した上で、どのようにコロナ禍の終息を目指していくのかを県民に訴える必要があると考えがどうか。

**答**【知事】強い行動制限を伴うこれまでの措置は、幅広い分野に影響を及ぼしたものの必要な対策であり、テレワークなどの新たな生活様式の定着促進にも寄与した。今後は、新たな行動制限を行わず、重症化リスクの高い方を守ることに重点を置き、感染拡大防

止と社会経済活動の両立を図ることが基本と考える。

## ○食料自給率の向上

**問** 多くの食料を輸入に頼る中、特に肥料・飼料等の輸入価格が高騰し、農業経営は厳しい状況にある。食料安全保障として、食料のみならず肥料や飼料も国産化を進めることが必要である。堆肥を肥料として活用する取組や飼料の増産、県産米の消費拡大にどう取り組むのか。

**答**【農政部長】良質な堆肥の製造に向け成分分析を促進するとともに、ペレット堆肥の製造機械の導入等を支援する。また、水田での収穫作業等を請け負う組織の強化を図り、飼料用米やトウモロコシを増産し、地域内流通を進める。県産米の消費拡大に向けては魅力ある商品づくりや県内宿泊施設におけるプレゼントキャンペーン、東海地方への販売促進に取り組む。

**このほか** 持続可能な社会保障制度の在り方、学校の役割と教員の資質など



一般質問 (12/6)

よこまつ もりと  
**横松 盛人**  
(栃木の会)  
[宇都宮市・上三川町]



## ○特別支援学校における 教育環境の充実・整備

**問** 今後の特別支援学校の整備について、再編を含めた検討を始め、県民や関係者等の意見を聞きながら、具体的な方向性を定める必要がある。本県の在籍者数等の現状や今後の見通しを踏まえ、特別支援学校における教育環境の充実・整備をどのように進めていくのか。

**答**【教育長】児童生徒数の増加が見込まれる富屋、足利中央特別支援学校の普通教室を増設したほか、トイレの洋式化やバリアフリー化等を計画的に行っている。また、教育のICT化など、時代のニーズに即した対応も行って

## ○教員の魅力向上

**問** 教員志願者数の減少が課題となる中、熱意ある優秀な教員を確保するためには、教員が魅力ある職業として再認識され、やりがいや魅力を感じながら働けることができるよう、教員の魅力向上に向け更に踏み込んだ取組が必要であるが、どのように取り組んでいくのか。

**答**【教育長】教員採用試験説明会では、充実した研修制度などの情報発信のほか、異校種間の研修交流や民間企業と連携した社会体験研修等にも触れている。今後は高校生対象の説明会の内容を更に充実させ、実施校や参加者の増加を図りたい。引き続き積極的な情報発信や環境整備を行い、なりたい職業として認識されるよう努める。

**このほか** スポーツの活用による地域活性化、児童生徒の問題行動への対策など



一般質問 (12/6)

いしざか まさる  
**石坂 太**  
(とちぎ自民党)  
[真岡市]



## ○今後のデジタル化の展望とデジタル化施策の推進

**問** これからの時代の地域課題の解決に当たっては、デジタルをうまく活用しながら、様々な方々から協力を得るためのアプローチが重要であり、県は明確なデジタル化のビジョンを示していかなければならない。知事が思い描く本県における今後のデジタル化の展望と、その展望に基づき、どのようにデジタル化施策を推進していくのか。

**答**【知事】「とちぎデジタルハブ」により、課題解決の迅速化と新たな技術等の創出を図っていく。また、誰もがいつでもどこでも利用しやすい行政サービスを提供していくなど、誰一人

取り残さない、人に優しいデジタル化を推進していく。

## ○栃木県誕生150年記念行事

**問** 来年の栃木県誕生150年記念行事は、県民一人ひとりが活力と希望に満ちた豊かな未来へ向かう契機となるよう、オールとちぎで取り組んでほしい。また、市町とも連携しながら、効果的な情報発信が重要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。

**答**【県民生活部長】来年1月に150年記念事業の特設サイトを立ち上げ、キャッチフレーズや県の魅力、市町等を含むイベント情報を一元化し、効果的に発信する。現在市町からの意見等を集約しており、6月の式典及びイベントでは、本県の歩みを再認識し、多彩な魅力を体感できる事業に加え、若者に焦点を当てた企画等を実施する。

**このほか** 新たな「いちご王国・栃木」戦略、次代のとちぎを支える人材の育成など



# 質疑・質問日 令和4年12月2日、6日、7日

※スマートフォン等で二次元コードを読み取ると、質問の映像をご覧いただけます。



一般質問 (12/6)

はやかわ けいこ  
**早川 桂子**

(とちぎ自民党)  
[佐野市]



## ○戦略的な企業誘致の推進

**問** 経済環境の急激な変化により、企業誘致の全国的な競争激化が予想される中、本県産業の競争力強化と安定的な雇用創出を実現するには、企業ニーズにあった産業団地の整備が必要であり、本県独自の新たなセールスポイントも重要と考えるが、どのように企業誘致を戦略的に進めていくのか。

**答**【知事】再生可能エネルギーを十分に活用できる産業団地は、カーボンニュートラルへの対応が求められる企業のニーズに沿っていると考え、今年度からその実現可能性調査に取り組んでいる。こうした新たなセールスポイントを備えた産業団地の整備を図り、本県への企業立地を促進していく。

## ○G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を契機としたインバウンド対策の強化

**問** 水際対策の大幅緩和によりインバウンド需要が回復しているこの時機を逃すことなく、6月に本県で開催されるG7大臣会合も好機と捉え、本県の魅力を生かした付加価値の高い旅行情報を効果的に発信することが重要と思うが、どのように対策の強化に取り組むのか。

**答**【産業労働観光部長】国内外の旅行会社等に対して、本県への新たなツアーの造成促進など取組の強化を図るとともに、ベトナム・タイにおけるトップセールス等により本県の魅力を直接発信する。G7大臣会合開催前後にはデジタルプロモーションを実施するなど、会合後の継続した誘客にもつなげていく。

**このほか** 文化芸術を核とした地域振興、スポーツを通してのとちぎの躍進など



一般質問 (12/7)

こすげ てつお  
**小菅 哲男**

(とちぎ自民党)  
[さくら市・塩谷郡]



## ○特別養護老人ホームなどの介護サービスの基盤整備

**問** 特別養護老人ホームは入所需要が高く、必要数の整備が求められているが、地元では入所希望者数が定員を上回っており入所できないという声や度々聞かれるなど、ニーズに応じたきめ細かな対応ができていないと見られる中、特別養護老人ホームなどの介護サービスの基盤整備をどのように進めていくのか。

**答**【保健福祉部長】市町と緊密に連携を図りながら、地域医療介護総合確保基金等を活用し、計画的な施設の整備促進に努めており、サービス付き高齢者向け住宅などの多様な住まいの確

保も推進している。

## ○さくら市・高根沢町間の道路ネットワークの強化

**問** さくら市氏家地区の県道上高根沢氏家線のバイパス事業、いわゆる櫻野工区から国道4号に連絡する新たな道路整備と、高根沢町石末地区の県道石末真岡線の北側への延伸は、同じ道路ネットワークと捉えるべきと考える。櫻野工区から国道4号に連絡する道路の整備と、県道石末真岡線の延伸を今後どのように進めていくのか。

**答**【県土整備部長】櫻野工区から国道4号に連絡する道路は、櫻野工区の事業進捗を見極めながら整備方針の検討を進めていく。県道石末真岡線の延伸は、高根沢町が進める新庁舎建設候補地の検討状況等を注視しながら、道路網の在り方を検討していく。

**このほか** 原材料価格の高騰等の影響を受ける中小企業・小規模事業者の支援、農業資材等の価格高騰への対応など



一般質問 (12/7)

あべ ひろみ

(夢と希望)  
[日光市]



## ○「男女共同参画先進県とちぎ」の実現を目指して

**問** G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の開催を契機に、男女共同参画先進県とちぎの実現を目指していくことを県民に宣言し、固定的な性別役割分担意識等の解消に向けて年代に応じた内容の啓発資料の制作にオール栃木体制で取り組むなど、新たな取組にチャレンジすべきと考えるが、意気込みを伺う。

**答**【知事】県民の固定的な性別役割分担意識の払拭と行動変容につなげていくため、世代に応じたきめ細かな啓発を行うよう努めるとともに、多様な主体とも連携を図っていく。さらに、大臣会合における議論の成果も積極

的に県の施策に反映するなど、男女共同参画社会の実現に向け、オール栃木体制で取り組んでいく。

## ○発達障害児への支援体制の充実・強化

**問** 必要とする全ての子どもが支援を受けられるように、保護者への理解の促進や診断体制の強化を図る新たな取組を実施する必要があると考えている。保護者に対する支援を受けることにより得られる効果についての周知や、幼稚園などの集団生活の場への専門医の派遣に取り組むなどしてはどうか。

**答**【保健福祉部長】支援を受けることによる具体的な効果に主眼を置いた普及啓発に取り組むとともに、引き続き人材育成を行い、地域における診療体制の強化を図っていく。

**このほか** デジタル技術を活用した観光地の渋滞対策、コロナ禍における子ども心の健康対策など



一般質問 (12/7)

いたばし かずよし  
**板橋 一好**

(とちぎ自民党)  
[小山市・野木町]



## ○市町要望に対する対応

**問** 知事は就任当初、市町村の3分の1以上が取り組む共通政策を県が支援する制度(3分の1ルール)の創設を発表したが結論には至らなかった。今般の社会情勢に対応し、住民ニーズに応えるためには、3分の1ルールは必要と思うようになったが、考えを伺う。

**答**【知事】3分の1ルールについては、当時、懇談会における議論の結果、導入は難しいとの報告があった。今後とも、県民との対話を重ね、市町と連携しながら、スピード感を持って課題の解決を図り、活力あふれるとちぎづくりに取り組んでいく。

## ○県出資法人の見直し～答申後の取組～

**問** 平成21年度に知事に答申された県議会による県出資法人あり方検討会の報告書において廃止、統合、自立を提言された法人は現在どうなっているのか。また、問題視されてきた大谷地域整備公社のあり方は。さらに、県環境保全公社廃止の目途はどうか。答申どおりでない理由と今後の進め方を伺う。

**答**【知事】県行政改革推進委員会特定指導法人等専門部会の報告を踏まえ、年度内に特定指導法人の見直し基本方針の改定を考えている。なお、大谷地域整備公社については、公共関与による安全性確保の観点から存続させ、県環境保全公社については、令和5年に県営処分場「エコグリーンとちぎ」が稼働予定であり、存廃も含めた組織のあり方の検討を行う。

**このほか** 県出資法人の見直し～栃木県スポーツ協会～、郷土の偉人など

## 県議会ハイライトの放送

とちぎテレビにて、今回の質疑・質問の様子など、県議会活動の内容をダイジェストで紹介する栃木県議会広報番組「県議会ハイライト」を放送しています。



【放送予定】

2月5日(日)  
17時30分～18時00分

※議会中継サイトでは、テレビ放送後、2週間程度でご覧いただけます。

## 議事堂1階展示コーナーのご案内



＜映像シアター＞

広報用動画をご覧いただけます。

＜クイズコーナー＞

タッチパネル式のクイズを楽しめます。

＜見学記念スタンプ＞

見学を記念したスタンプを用意しています。

＜パネル展示＞

県議会の役割などを解説したパネルを設置しています。

展示コーナーは、平日の8:30～17:15まで自由に見学できます。ぜひお越しください。また、県議会議事堂を含む県庁団体見学も受け付けています。団体見学について詳しくは、**広報課県民プラザ室(028-623-3766)**までお問合せください。

### 常任委員会の主な活動

6つの委員会が設置され、それぞれ所管する部局等に属する議案・請願等の審査や事務の調査等を行っています。

第390回通常会議において所管常任委員会に付託された議案について、11月30日及び12月9日に審査及び採決が行われました。

#### 県政経営委員会

付託議案12件の審査及び令和3年度特定テーマ提言事項の取組状況の調査を行いました。  
また、県庁周辺整備に係る対応方針(案)や那須庁舎整備の進捗及び内覧会の実施などについて報告を受け、質疑を行いました。

#### 生活保健福祉委員会

付託議案3件、陳情1件の審査を行いました。  
また、栃木県地域防災計画の修正やヤングケアラー実態調査報告書などについて報告を受け、質疑を行いました。

#### 農林環境委員会

付託議案3件の審査を行いました。  
また、栃木県カーボンニュートラル実現条例(仮称)素案や長距離バスを活用した関西圏へのいちごの輸送などについて報告を受け、質疑を行いました。

#### 経済企業委員会

付託議案2件の審査を行いました。  
また、ベトナム・タイにおけるとちぎの魅力発信事業について報告を受け、質疑を行いました。

#### 県土整備委員会

付託議案7件の審査を行いました。  
また、とちぎインフラDX構想の骨子(案)について報告を受け、質疑を行いました。

#### 文教警察委員会

付託議案5件、陳情2件の審査を行いました。  
また、令和5年度栃木県警察基本姿勢及び重点目標について報告を受け、質疑を行いました。

## 県議会 トピックス

### ○ベトナム・タイにおけるとちぎの魅力発信事業

海外との経済交流やインバウンド誘客の促進、県産農産物等の認知度向上を図り、県内経済の早期回復につなげる「とちぎの魅力発信事業」として、福田富一知事とともに、山形修治議長、渡辺幸子議員、琴寄昌男議員が12月20日から25日まで、ベトナム社会主義共和国及びタイ王国を訪問しました。

ベトナムにおいては、令和3年11月に来県したファム・ミン・チン首相と会談し、経済交流について意見交換を行うとともに、県産いちごの輸出実現に向けた協力を依頼し、全面的に支援する旨の回答をいただきました。また、ビンフック省を訪問し、同省内の第三タンロン工業団地の投資環境を視察するとともに、県内企業が同団地内に進出する際の優遇措置を定めるビンフック省を含む4者協定を締結しました。

さらに、タイにおいては、政府観光庁との間で観光交流促進に係る趣意書を締結するとともに、両国におけるレセプション及びイベントの開催を通じて、本県の実力・実力のPRや現地要人との関係強化を図りました。



▲ビンフック省等との協定締結時の様子  
(左3人目から順に山形議長、福田知事、ラン共産党書記兼人民評議会議長)



▲第三タンロン工業団地視察時の様子  
(右3人目から順に福田知事、山形議長、琴寄議員、渡辺議員)

### 表彰

第390回通常会議開議日(11月30日)に、地方自治功労等の功績により、一木弘司議員、五月女裕久彦議員、小林幹夫議員(在職20年以上)、ほか7名(同15年以上5名、同10年以上2名)が、栃木県議会、全国都道府県議会議長会、栃木県知事から表彰されました。



▲山形修治議長(右)から表彰状を授与される一木弘司議員(左)



▲福田富一知事(右)から表彰状を授与される五月女裕久彦議員(左)

## 県議会からのお知らせ

### 議事堂ホールコンサート

県民の誰もが利用しやすい「開かれた議会」を目指すとともに、文化振興の一環として、第391回通常会議の開議日に、議事堂ホールコンサートを行います。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

日時：2月20日(月) 午前10時～10時30分(予定)  
場所：議事堂1階エントランスホール  
出演者：アルト歌手 城守 香(しろもり かおり)氏、  
栃木県交響楽団  
演奏曲目：県民の歌、荒城の月、カルメン「ハバナラ」ほか



▲令和2年開催のコンサートの様子

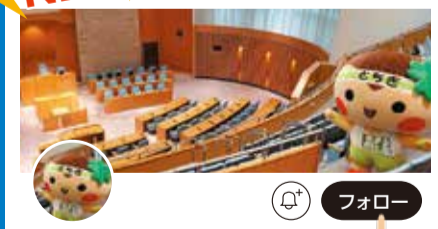
※入場無料、事前申込不要、イス席72名(先着)、間隔を空けての立ち見鑑賞も可

【問合せ先】  
議会事務局総務課  
☎028-623-3753

### 栃木県議会【公式】 Twitter

@tochigikengikai

NEW



フォローをお願いします

県議会の日程や  
質疑質問の中継  
案内など  
県議会の情報を  
タイムリーに  
お届けします



### 次の通常会議

- 2月20日(月) 本会議(開議、議案上程)
- 2月22日(水)、27日(月)、28日(火) 本会議(質疑・質問)
- 3月 2日(木) 常任委員会
- 8日(水) 予算特別委員会(総括質疑)
- 9日(木) 予算特別委員会(総括質疑)
- 10日(金) 常任委員会
- 15日(水) 本会議(採決、散会)

※2月20日は午前10時45分開始予定。  
その他は午前10時開始予定。  
日程は変更となる場合があります。  
詳細は県議会HPでご覧いただけます。

